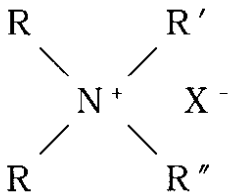
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公開番号】特開2001-114078(P2001-114078A)
【公開日】平成13年4月24日(2001.4.24)
【出願番号】特願平11-298429
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｓ　3/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｓ　3/04

【手続補正書】
【提出日】平成18年9月15日(2006.9.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
この水性ワックス剤にはカチオン界面活性剤が含有されているが、このカチオン界面活性剤については特に制限されず、例えば四級化アンモニウム塩、エチレンオキシドなどのアルキレンオキシド付加型の四級化アンモニウム塩、アルキルアミン塩などが挙げられ、中でも好適には一般式（Ｉ）
【化１】



（式中、Ｒは炭素数１～３のアルキル基、Ｒ′は炭素数８～３０の脂肪族基、Ｒ″は炭素数１～３のアルキル基又は炭素数８～３０の脂肪族基、X^-は適当なアニオンを示す）で表わされるアルキルアンモニウム塩、又は一般式（ＩＩ）
【化２】



（式中、Ｒ′及びX^-は前記したと同じ意味を有する。）
で表わされるアルキルアミン塩が挙げられる。
これら一般式中のX^-としては、例えばハロゲンイオン、酢酸イオン、塩素酸イオン、過塩素酸イオン、ナイトレートイオン、サルフェートイオン、アルキルサルフェートイオン、スルホネートイオン、アルキルスルホネートイオンなど、中でもハロゲンイオン特に塩素イオン、酢酸イオンが挙げられる。